

竜王東小学校 学校関係者評価書

平成30年1月23日（火）

（竜王東小学校） 学校関係者評価委員会作成

学校関係者評価委員会

実施日：平成30年1月23日（火）午後3：00～

会 場：竜王東小学校会議室

参加者：（学校関係者評価委員）小沢美文，清水勉，三井弘文，岩波明美，中込幹也，仲田綾子
（学校側）大柴校長，岡教頭

*欠席者(学校評議委員) 畑野 光男

I 学校側から提案された内容

- ・学校の概要，学校の教育活動について
- ・学校評価制度の説明及び過年度との比較及び考察

II 協議された主な内容

① 学校教育に関する事項について

- ・危機管理における安全マップの見直し，こども110番の家および地域防災について
- ・学習指導および全国学力・学習状況調査，学力把握調査について
- ・あいさつ運動について

② 学校評価の結果について

- ・教師用・児童用・保護者用アンケート結果と考察
- ・肯定的な評価の項目及び今後の課題について
- ・地域や家庭での児童の生活実態について

③ 学校閉庁日について

<学校関係者評価書>

I 全体評価

- ・学校経営方針に基づいた学校教育目標が設定され，その目標実現に向けて，「安全・安心・安定」のキーワードのもと適切な学校経営，学年・学級経営が行われている。
- ・オープンスペースを利用した個に応じた学習と基礎・基本の定着を図る学習が工夫されている。
- ・学校ホームページを随時更新し，保護者や地域に情報発信を行う事で理解と協力が得られるよう配慮している。
- ・児童の健全育成のために，学校・保護者・地域・関係機関との連携を図るとともに問題行動の未然防止と早期発見・早期対応に努めている。

II 特徴

(1) 学校経営方針に基づいた学校教育目標が設定され、その目標実現に向けて、「安全・安心・安定」のキーワードのもと適切な学校経営、学年・学級経営が行われている。

〈判断の根拠〉

- ・行事等をはじめ、学期ごとに成果と課題を教務主任が総括し、常に反省をいかした教育活動ができるシステムが定着してきた。

(2) オープンスペースを活用した個に応じた学習と基礎・基本の定着を図る学習が工夫されている

〈判断の根拠〉

- ・平成27年度の教員アンケート結果の「2. 7」ポイントから今年度は「3. 6」ポイントに飛躍的に上昇している。校内研究に主体的にかかわり、学校全体として授業改善に積極的に取り組んでいることがうかがえる。平成32年度に本格実施となる学習指導要領実施に向けて、本校の特色であるオープンスペースを有効活用したカリキュラム・マネジメントを今後も推進していく。

(3) 学校ホームページを随時更新し、保護者や地域に情報発信を行うことで理解と協力が得られるよう配慮している。

〈判断の根拠〉

- ・「学年・学級懇談会」「学年だより」「給食・保健・図書だより」「個別懇談会」等を通して、家庭との連携を密にし、子どもの健全な育成に向けて努力している。また、地域とともにある学校として、おたよりだけでなく、学校ホームページを通じて広く情報発信を行い、説明責任を果たすことにも配慮している。

(4) 児童の健全育成のために、学校・保護者・地域・関係機関との連携を図るとともに問題行動の未然防止と早期発見・早期対応に努めている。

〈判断の根拠〉

- ・教員の自己評価は昨年度と同程度であるが、全体的に肯定的回答が上昇している。
- ・児童の「学校のきまりや約束ごとを守っていますか。」等の項目でも生活規律を大切にしている児童が増加傾向にある。
- ・保護者の学校評価結果では昨年度と同等もしくは上昇傾向にあり、家庭の教育力が向上してきているとともに、学校に対する信頼が上昇傾向にある。今後も地域・家庭が連携し、学校教育のより一層の向上を目指したい。

Ⅲ 今後の課題として意識されたいこと

(1) 危機管理について

PTAによる「安全マップ」の作成を行っているが、「こども110番の家」についての見直しを行った方がよい。また、高速道路の側道に一時停止の表示がないところがあるので、保護者や地域、関連機関等と相談して児童の安全教育に努めてほしい。

(学校より)

・「こども110番の家」の現状把握を年度当初に行ったが不備もあったようだ。PTA生活指導部が中心となって再調査をしてもらい、看板が古くなったものは交換する等の対処をしていく。また、最近オープンしたコンビニなどに出向き、新規登録をお願いするようにしたい。

- ・不審者から身を守る方法について、「イカのおすし」等の具体的な行動を確認する。
- ・危険箇所の周知・徹底等家庭にも積極的に協力を求めるようにしたい。

(2) 学校閉庁日について

教員の多忙化が社会問題にもなっている。本校でも週休日に勤務している教員もいる。先生方が健康管理に気をつけて教育活動を推進してほしい。「学校閉庁日」の趣旨は良いと思う。

(学校より)

・夏休みなどに一定期間、教職員が出勤しない「学校閉庁日」を来年から設けることに理解をしていただきたい。甲斐市では市内全小中学校を対象に夏休み期間中の8月13～15日、県民の日、創立記念日の計5日間を学校閉庁日に設定した。

少しでも教員の多忙化を解消し、ゆとりをもって児童の指導に当たれるように取り組みたい。

(3) あいさつ運動について

「あいさつ活動」を今後も継続して行ってほしい。地域の方にも積極的にあいさつができるようになってほしい。

(学校より)

・学校でも児童会を中心に活発にあいさつ運動を行い、さわやかな学校生活が送れているように思う。地域の人たちへ自らあいさつができるように学校でも指導していきたい。